《坐禅会のお知らせ》

❶定例坐禅会

☆毎月最終日曜日　午前7時～8時 坐禅 引続 8時～8時半 茶礼

ここ天目山でしか体験することのできない禅庭の岩坐禅です。自然に身を任せ巨石の上に坐ってみませんか。ご来山をお待ちしております。

雨天時は樹下、岩下、摩利支天堂などで坐りますが、本堂坐禅になる場合もあります。また初心者にはまず本堂で指導をさせていただきます。

★志納金300円
★必ず7時前にご来山ください　途中参加はご遠慮願います
★作法や心得は当日説明いたします
★服装自由
★冬の防寒対策と夏の虫よけ対策はお忘れなく
★石庭を歩きますので草履や雪駄ではなく運動靴でのご来山をおすすめします

檀家の子供と岩坐禅

❷『大菩薩峠坐禅』と『住職手打ちの年越し蕎麦』

☆令和３年１２月２６日(日)

一緒に登山、一緒に坐禅をしませんか。妙見大菩薩に参拝し、山頂に坐り、今年一年分の心の垢を落として新年を迎えましょう。下山後はお寺に戻って住職手打ちの十割蕎麦をお召し上がりいただきます。

★志納金　２，０００円　　《要予約　先着２０名》
★午前9時　栖雲寺集合・各自マイカーで出発
★午後2時頃の解散を予定

大菩薩峠で富士山と共に坐りましょう

ホームページのお問い合わせフォームまたは電話でお申し込みください。

電車利用の方、8時50分に甲斐大和駅までお迎えに上がることもできます。

大菩薩峠までは軽トラックも登っていくような緩やかな登山道ですので登山経験がない方でも安心してご参加ください。

＜発行者＞　臨済宗建長寺派 天目山 栖雲寺　住職 青柳真元
〒409-1201 山梨県甲州市大和町木賊122　TEL 0553-48-2797

ホームページhttp://

公式ホームページ　お寺の説明、行事案内など
住職日単(blog)　日常をありのままに、住職日誌
Instagram　天目山の写真　*Please follow*

栖雲寺たより

天　目

第３７号
発行日
令和3年　10月　15日

年末大掃除をやる？やらない？

『物の準備と心の準備』

新年を迎えるにあたり大掃除をされる方も多いと思いますが、この年末大掃除というのは、平安時代から行われている日本特有の習慣のようです。毎年その時期になるとテレビやラジオの特集で「あなたは年末大掃除をやる派？それともやらない派？」というような企画が取り上げられますが、皆様はどちら派ですか。理由を聞いているとやる派・やらない派それぞれの言い分があり、やる派は「普段なかなか手が回らない場所を掃除したい」「普段できないからせめて年末くらいは」「いつも以上に徹底的にきれいにしたい」など、そしてやらない派は「いつもやっていてきれいだから必要ない」「忙しくてやる時間がない」「汚いのは分かっているが、別に汚くても気にならない」などいろいろ。このような意見は平行線ですから当然決着はつきません。同じ意見の味方がいると同調し仲間意識で共感し、安心を得るというのが番組の目的でしょうか。全ての理由がなるほどと理解はできるのですが、私の中ではどうもしっくりきません。それは物理的、視覚的な意見ばかりだからです。

修行道場では、例えば廊下の雑巾がけなどは毎朝起きた直後と３回の食事後、つまり１日に４回も同じ場所に雑巾をかけます。さらに四九日（４と９の付く日）ごとの大掃除も行っておりますから、常に塵一つなくとてもきれいです。それにもかかわらず、やはり徹底的な年末大掃除をします。ということは汚いからやるというものではないのだと無言のうちに教えられました。

私はやる派はやる派なのですが、大事なのは心の在り方だと思っています。私からしますと年末大掃除はきれいか汚いかの問題ではありません。忙しいかどうかも関係ありません。１年をこの家で無事に過ごせたことへの感謝、そして新年を迎えるにあたっての物の準備と同時に心の準備の時間として行っており、子供達が物心つく前から毎年必ず家族全員で年末大掃除をしています。

息子の国語辞典を借りて準備を調べてみますと、用意・支度と書かれていました。そこで今度は用意を調べると準備・支度とあり、次に支度を調べると準備・用意とありました。つまり現代の国語ではほとんど同じ意味で使われています。しかし仏教語としては大きく違います。仏教辞典に支度は「修法を行う場合にあらかじめこれに要する本尊供養物の支具を度り（はかり）調えること」とあります。「支具を度る」という仏教語が支度の語源なのです。また用意は意を用いる、つまり心構えのことで、支度も用意も暮らしの中に溶け込んだ仏教語です。要するに、支度は物の準備、用意は心の準備ということになりますが、これらが全くの同義になっているのが現代国語なのです。ところが仏教語の中でははっきりと区別されているということは、区別されるだけの理由があるのです。

次ページに続く

大昔から支度と用意は生活の中に自然に溶け込んでいました。農作物を育てる家では、雪解けや山の緑、鳥の声などを合図に準備をし、神仏にお祈りし、お供えし、実りに感謝をして過ごしていました。同様に武芸や学問や恋愛に至るまで、生活のすべては無意識のうちに支度と用意が並行し成しえてきたものです。物が少なく貴重な時代には大切に丁寧に支度をし、そして信心という用意がともにあり、支度と用意が同時進行してきました。しかし物が豊富な時代になり、物資が難なく手に入るようになると、支度は簡単になり、儀式は簡略化され、便利が当たり前で、用意はなおざりにされていきます。心を込めなくても、祈らなくても、感謝がなくても成り立つ時代になってしまったのでしょうか。

しかしこれだけ物があふれた時代であっても、たったひとつ特効薬やワクチンがないだけでこの不安。心の準備は難しいもの。支度が簡単になった時代だからこそ、用意を重んじて生活していきたいものです。

年末大掃除をおすすめします。しかし年末は忙しいのに大掃除をやらなくちゃという義務感ではストレスになってしまいます。「忙しい」の漢字は心を亡くすと書きます。忙しい年末だからこそ心を亡くさず反対に心を込め、めんどくさいとか嫌々感ではなく、１年無事に生活できたことへの感謝の気持ちで楽しく掃除をすることが大事なこと。いつもより少し丁寧に掃除機をかける、玄関をちょっときれいに掃除するだけでもよいのです。あとは心の問題。心だって放っておくと汚れてしまうもの。新年を迎えるにあたり、心のけじめと同時に心の大掃除と考えましょう。平安時代から続く大掃除は、一年間でたまった心の垢を落とし新年を気持ちよく迎えるために古人が取り入れた大切なルーティーンであり知恵でもあるのです。そこに学んでいきましょう。そして１年のスタートはしっかり身も心も整え、余裕を持って「用意ドン」とスタートさせたいものです。

合掌

★新しい御守の授与を開始しました

『星の御守』と『霊石御守』

寺宝の信玄公鉄製軍配を御守りにしました。写真をもとにデータ化しているので、表裏とも忠実に再現されています。妙見菩薩の現し身である北斗七星が描かれ、北極星である水晶の部分にはダンシングストーンを嵌め込んでいるため、身に着けているだけで常に揺れ続け、キラキラと光り輝きます。

色は２色　シルバーとピンクゴールド

１体　３，０００円　　郵送も可能です

御利益　：　除災招福　必勝祈願　良縁成就　眼病平癒

霊石御守も授与を開始

霊石泉から流れ出た雲母（きらら）を採取し封入しております。

雲母は　・雑念を取り除き集中力を高める
　　・己の限界を超え大きな成果を得る
　　・チャンスを逃さずつかむ

大いなる力を持つパワーストーンです。岩坐禅をされた方に授与させていただきます。

【夏秋の報告】

石碑を移動

９月１日、六地蔵様の隣にあった『蕎麦切発祥の地』の石碑を本堂前に移動しました。クレーン車のメーターによると重さは5.７ｔで、二日がかりの大工事でした。同時に高圧洗浄機で石を磨き文字も塗り直しました。２日には周辺に蕎麦の種を蒔きましたので、現在きれいな花が咲き見頃を迎えております。蕎麦切り発祥の地を世間にアピールし、住職手打ち蕎麦と合わせて地域おこしに活かせればと考えております。

↑移動後

←移動前

同日、庫裏解体修理工事の寄付者名簿の石碑も３メートルほど移動して石庭への導線を広く取るように整備いたしました。

今後は右写真にある門も移動する予定です。

寄付者名簿の石碑を移動↑

夏休み親子坐禅会

８月５日、甲州市内の小学校から、夏休みの学校行事として親子坐禅会をしたいとお申し込みをいただきました。主に６年生の親子で、お寺のやさしい歴史講話なども織り交ぜながら楽しいひと時を過ごさせていただきました。

コロナ対策

食事の研修ではアクリル板の設置、本堂では間隔を開ける、そしてアルコール消毒などの対策を行っています。また住職個人としましては、建長寺に隣接する鎌倉学園の職域接種を利用させてもらい、モデルナ製の新型コロナウイルスのワクチンを７月と８月に打ちました。２回目はかなりの副反応に見舞われました。

蕎麦切り坐禅研修

昨年はほぼ全滅、今年前半もかなりのキャンセルで実施ができなかった坐禅研修ですが、徐々に増えてきました。お寺の作法で蕎麦を食べる研修も好評で、太さの揃わない素人臭い蕎麦ですが私も心を込めて蕎麦打ちをしております。禅寺研修、どうぞご利用ください。

今年の宝物風入れ展について

予てよりお知らせしておりました宝物風入れ展は、当初例年通りに行う予定でおりましたが、新型コロナウイルス感染予防の観点から蕎麦奉納後のふるまいだけはもう１年自粛するという判断に至りました。楽しみにされていた皆様には大変申し訳ございませんが、もう１年お待ちいただければと存じます。囲炉裏カフェや特別御朱印は予定通りに行いますし、建長寺派布教師による法話大会などもございますので、是非お出かけください。

期間限定の特別朱印